

只見町名誉町民 「皆川政一郎（雅舟）」氏が死去

只見町名誉町民、皆川政一郎（雅舟）氏（郡山市在住）が、8月13日お亡くなりになりました。

名誉町民は、町制施行40周年にちなんで平成11年度に制定された「只見町名誉町民条例」に基づくものであり、町民及び当町出身者で町内外において各分野で活躍されている方に対し、郷土の誇りとしてその業績と栄誉を称え、長く町民の師表とすることを目的に制定されたものです。

故皆川氏は只見町田子倉のご出身であり、若くして書道の道を志し、すぐれた資質と精進により、昭和39年には日展に初出品、初入選を果たされました。以来、数々の書歴を残されると共に、墨雅書道会を興され、昭和47年には書道誌「墨雅」を発刊、書道の

探求と後進の指導育成に努められました。

また、書という日本固有の文化を広く海外にも紹介し、国際交流にも努められるなど国際的にも活躍されました。このような氏のご活躍は只見町としても非常に誉れであり、町民の誇りであることから、平成12年1月5日只見町初の「名誉町民」の称号をお贈り申し上げたものです。溢れる郷土愛と書道に対す

る情熱を生涯持ち続けられ、帰郷の折には、町内の小中学校生や先生方、書道愛好者へのご指導もいただき、書を通じて当町の文化振興に多大なご貢献をいただきました。気さくなお人柄であり、その書と共に郷土が生んだ書家として多くの方々から親しまれておられました。

故皆川政一郎（雅舟）氏のご業績を偲び、ご冥福をお祈り申し上げます。



▲故 皆川政一郎（雅舟）氏

全会津少年剣道大会

只見剣道スポ少Aチーム優勝！

第44回全会津少年剣道大会が7月24日、坂下小学校体育館（会津坂下町）で開かれ、男子団体2部（4年生以下）で、只見剣道スポ少Aチームが見事に優勝、すばらしい成績を収めました。

大会には、会津地方の剣道団体24団体から小学生剣士約210名が出場、団体は小学5年と6年生で編成する1部と、4年生以下の2部があり、男女別に対戦しました。また、個人戦も行われ、出場した児童は積み重ねてきた稽古の成果を元気に競いました。

同大会の女子団体1部でも、只見剣道スポ少が第3位となり、男女ともに大活躍の大会でした。



▲優勝旗を手にする只見スポ少Aチーム

優勝した只見剣道スポ少Aチームの剣士は次のおりです。おめでとうございます。

【先鋒】吉津隼馬くん（朝日小3年）、【中堅】渡部春輝くん（朝日小3年）、【大将】齋藤結くん（朝日小4年）。



▲ナスを持つ角田ミエ子さん

～変わった野菜が採れました～

角田力夫さん（小林）の畑で8月22日に収穫。ちよっとめずらしいナスですね。